

2026UFS RoleDodge ルール

Ver.1.3

2026年7月22日

※【2026UFS企画】RoleDodgeゲームにおけるルールを記載しています。

= 競技規定 =

- 使用ディスク
公式270ディスクを使用します。
- ユニフォーム
必ずスポーツウェア・室内専用のスポーツシューズを着用してください。
背番号付きの統一ユニフォームをそろえることが難しいチームには、各コートにおいて主催者が用意したビブスを着用していただきます。
- 選手の区分
選手(プレーヤー)：自らの意思で参加申込みをした、障がいのある方、です。
フォロースタッフ：主催者が設定する障がいのないボランティアスタッフ、です。
- ゲームの人数
1ゲームに出場するのは5人の選手と1名のフォロースタッフ(主催手配)で構成する計6名です。
- 試合時間と対戦形式
すべての試合は2分30秒の前・後半でおこないます。
ゲーム中の選手交代はできませんが前・後半での選手交代は自由です。
- 内野・外野の配置と移動
各チームは内野・外野それぞれ3名を配置し、外野選手は1辺に1名を配置しなければなりません。
フォロースタッフは必ずビブスを着用して内野に配置し、キャッチは可能(得点となる)がその後のスローは外野へのパススローのみ認められ、相手内野へのシュートスローはできません。
各選手は当てられても、当てても、内・外野の移動はしません。
- 得点と勝敗
内・外野が得るヒットポイント、内野が得るキャッチポイントの合計得点が多いチームが勝ちます。
- 審判のホイッスル
本ゲームでは電子ホイッスルは使用せず、フラッグを使用してジャッジします。

= ファール =

- 手渡しのパス フォロースタッフが味方に渡す場合のみ、手渡しパスを認めます。
- 5秒ルール 適用しません。
- バッドスロー 正常なバックハndsスローおよびフォアハndsスローを推奨しますが障がいによりそれらのスローが出来ない場合、どのようなスローでも認めることとします。
- ラインファール 完全に踏み越した場合のみ、ファールとします。

※ 日本ドッジビー協会公式3種目ルールブック改定第3版ディスクドッジの14頁、9 | ファールを除き、上記記載以外の基本ルールはルールブックに記載の通りです。 以上